

現場に聞く! 「大会開催」の エピソード

◀顧問と参加者全員に配ったオリジナル記念ボール(左上)は、大好評! 高体連委員長の平雅行先生(左)と明大中野八王子高校の田中秀明先生のアイデアによるもの



疾風勁草
2020 Tokyo
Thanks Match
参加記念

大会開催の経緯を教えてください

インターハイの中止を受けて、東京高体連卓球男子専門部のホームページに卓球部員に対して、私からの激励のメッセージを掲載しました。ありがたいことにその反響は大きく、私自身、代替大会を開催したいという思いが強くなりました。6月18日に東京高体連の常任理事会が

「2020 Tokyo Thanks Match」を開催して 平雅行先生(東京高体連卓球男子専門部委員長・東京都立小川高等学校)

あり、各競技の専門部の委員長が集まり、私も出席。他県が代替大会を開催し始めていることを受け、東京都でも開催できる状況にならなければいけない、との方向性が示されました。

そこで、6月21日に卓球専門部の役員25名が集まり、話し合いを持ちました。代替大会開催に反対する人はなく、実施する方向でまとまりました。同時に、実施するからにはコロナ対策を徹底的に真剣にやって、感染者を絶対に出してはいけない、ということを確認しました。

コロナ対策については?

密を避ける方法として、QRコードをスマートフォン読み取り送信(大田桜台高校の渡辺孝慈先生が考案)して出席確認する方法を採用しました。通常なら受け付けに長蛇の列ができるのですが、列が全くできない様子は新しい光景でした。

本来は40台以上出せる会場でしたが、ガイドラインに則って24台に絞り、台の間隔は4mをキープして、チェンジエントも、試合後の握手も無しにしました。毎試合後には選手2名と審判1名、合計3名の高校生で使った台を消毒するようにしたのですが、そこでコミュニケーションが生まれ、新たな輪が広がっていくのは、予想していなかった収穫でした。

苦労したことはありますか?

苦労ではありませんが、非常に残念だったのは「人数制限」をせざるを得なかったことです。安心・安全に大会を催

すためには、やはり人数制限は必須です。

使用する体育館に人数制限があったので、それに合わせて日にちごとに人数を振り分けました。そのため、3年生と強豪選手は優先的に全員参加可能にしましたが、その他の下級生は1校4名までと制限させてもらいました。それが本当に申し訳なく、悔やまれます。

今大会は私が委員長になって初めての大会であり、消毒など初めてのことが多かったので、前委員長の筒治和則先生(福生高校)にかなりアドバイスをいただきました。

嬉しかったことは?

3年生の笠井智衆選手(東海大菅生高)が初日の選手宣誓で「代替大会開催の知らせを受けて、前を向いて歩み出すことができました。感謝の気持ちを胸に全力を尽くします!」と言ってくれたことに、胸が熱くなりました。そして、終わってから、参加した選手と顧問の先生方が次々と、開催したことへの感謝の気持ちをわざわざ伝えに来てくれたのです。本当にやって良かったと思えた瞬間です。

また、徹底したコロナ対策による影響か、忘れ物やゴミが非常に少なかったのには驚きました。いつもなら、忘れ物やゴミが本当に多いのですが、今回は極端

(日本卓球協会ガイドラインより抜粋)

2. 卓球競技大会開催時の感染防止策について (参加者)

(1) 参加者が遵守すべき事項

1) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる

- 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
- 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

5) 会場で大きな声で会話、応援等をしないこと

7) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

※上記はガイドラインのほんの一部。詳しくは、78ページのQRコードで確認してください

に減り、みんなが気持ち良くプレーに専念できたことが嬉しかったですね。

これから大会を開催する人へ

「安心・安全な大会」を目指さなければなりません。我々は会場の体育館の担当者となり、打ち合わせをしました。それが功を奏したと思っています。会場となる体育館の方とのコミュニケーションは非常に大事だと思います。

それから、これまでは卒業する3年生のための大会の企画が多かったと思いますが、新1年生も、せっかく卓球部に入ったのに大会に出場したことがないという可哀想な立場の生徒が多いです。彼らのためにも、新人戦をこの秋から年明けにかけて企画できたらと思っています。そんな新入生や、この一年ほとんど試合に出られなかった2年生のための大会も考えてあげられるといいですね。